

東由利村報

No. 148 1969・11・1

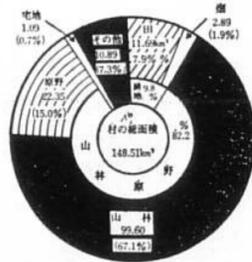
発行 秋田県東由利村役場 印刷 KK本間印刷所
毎月1日発行(1部8円) 昭和42年7月21日第三種郵便物認可

世帯と人口

世帯数 1,595世帯
人口 7,493人
男 3,684人
女 3,809人
前月に比し世帯は4の減
人口は17の減

財政

一般会計 13,374千円
特別会計 68,507千円
国保 56,455千円
内訳 黒診 799千円
簡水 939千円
玉財 583千円



この時の村功労者がきまっ 前村長の、阿部直一郎氏。戦時下という困難の時代、日のあたる場所ではなかったに旧下郷村長として人心を治め、天守の職場としてひたすら道路の愛護に半生を捧げた間、農政のリーダーとして産業基盤の整備に心血を注いだ小松平十郎氏の三氏に。村では、長く村民の記憶に



故 小松梯太郎氏



阿部直一郎氏



小松平十郎氏

文化の日に三氏 晴れの村功労者

止めるため11月3日文化の日 東亜戦争という内外多難な時に役場で、晴れの表彰式を行なうことになった。

阿部直一郎氏 昭和17年旧下郷村議会議員に就任。その

小松平十郎氏 大正15年秋田県修路夫に奉職して以来昭和30年の退職にいたる二九年余を、ひたすら地域の道路補修のため晴雨の別なく献身、また誠実な人格は周囲の信頼の的であるなど、一社会人としての範を身をもって示した

旧校舎 意見は広い視野で 質問に四氏登壇 議会

第五回東由利村議会定例会は9月29日役場に招集された。この日の議案は、本荘市や木村など五つの市町村が、広域的に行なおうとしている救急業務ほか五件であり、いずれも原案どおり可決された。また、村内教職員十余人が傍聴するなかで開議された本会議では、議案審議に先だって小松豊議員ら四氏が立ち、村政一般の質問を行なった。

小松豊議員 中学校の新校舎が空くことになるので、その後の利用を考えているか。章がない。村や教育委員会では

日光浴で健康を

東由利中学校では両校舎間の急激に少なくなつて四時間台になる。日光浴の欠乏は乳幼児期ではクル病、



審査団苦肉の準特賞 食味の米競作いま一歩

ゆれる農政を背景にしたことしの水稲集団競作会は「食味と共同栽培の要素」を米作の逆転ホームラン打法にならせて行なわれた。参加は昨年より一集団多い四七集団が腕をこらして健闘、しかしいづれも目標数量にはおぼや二連続の苦杯を喫し、Aブロックなら沢グループに準特別賞という、審査団苦肉の賞を授与、今後のがんばりに期待をかけるかたちで終った。

出品田の作付品

種は五品種以内とし、作付割合が県の奨励品種八五割のいわる食味と機械の共同利用、共同作業、栽培協

共同作業、栽培協

定など生産が組織体でなされることを前提にしたことしの水稲集団競作会は一〇坪につきAブロックで七〇〇、Bブロックで六〇〇、Cブロックで五七〇を目標にかかげ、

写真は

審査風景



準特別賞Aブロックなら沢グループ代表、木島久悦六七〇、努力賞Aブロックなら

森林組合で作 業員を募集

本村森林組合ではいま、伐木や木材集運などの作業員を二〇人募集している。応募の方法は11月15日午後一時、組合事務所へ医師の診断書を持って来庁されたいのこと。

給料は職種により日額六五〇円から一二〇〇円までとなつており能力に応じて加給金を支給する。詳しくお知らせになりたい方は電話三四四番、森林組合事務所へ。

土木工事の進捗は

小野昭一議員 県関係の内土木工事は、現在どれだけの工事を投じているのか。また村工事の進捗状況はどうか。②ことは川の事故がな

通と相談するなど、できるだけのことをしたい。

世界注視の統計 農林業センサス迫る

世界各国が互いに比較し合える統計をつくって、農業生産の向上、食糧需給の円滑化に役立てよう。とのねらいで国際連合食糧農業機構(FAO)が提唱、世界の百数十カ国が参加して行なっている。十年に一度の「世界農林業センサス調査」が行なわれる。これはわが国は一九五〇年から参加、来年2月の調査

水道のメドしめせ

長谷山喜市郎議員 水道の調査は目的が違ったと思う。事業費、事務担当などをききたい。②児童、生徒の通学時の安全のために、交安協、学校などで話し合っているか。

小松総務課長 出かせぎにともなう消防団員の条例上の解釈であるが、団員からはそれれれ届出されておられ、例え一シーズン不在でも職務違反にならない。

調査結果は国、地方を問わず貴重な行政資料となるものであり正確さが追求される。係では、調査員が巡回した場合には積極的な協力がいただけるよう望んでいる。また2月の本番調査の時期は、ちょうど出かせぎ期にあたるため、留守家族でも十分に家のことは知っておいてほしいと望んでいる。

